

救急☆3分トレーニング

Vol. 24

救急課 高度救急研修センター



この「救急☆3分トレーニング」は、救急隊員が日ごろ疑問に思っていることや、知っているようで知らないこと、何となく他人に聞くのが恥ずかしいことなどを、分かりやすく、3分以内で解決するトレーニングです。新しい隊員さんだけでなくベテランさんも、出動の合間にササッと御覧いただき、今後の救急活動に役立ててください。

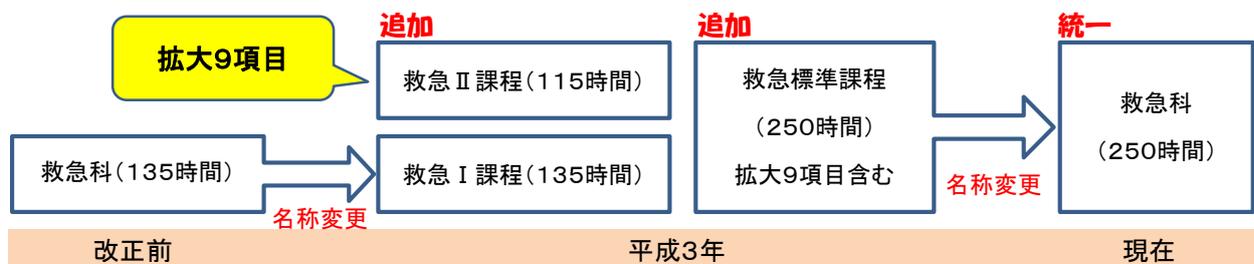
★救急の歴史…救急隊員の応急処置範囲拡大



救急に対する国民のニーズに対応し、傷病者の救命率の向上を図るため、平成3年8月に「救急隊員の行う応急処置等の基準」が一部改正され、応急処置範囲が拡大されるとともに、新たな教育課程が設けられました。

拡大された処置（拡大9項目）

1. 血圧計の使用による血圧の測定
2. 聴診器の使用による心音及び呼吸音等の聴取
3. パルスオキシメーターによる血中酸素飽和度の測定
4. 心電計の使用による心拍動の観察及び心電図伝送
5. 経鼻エアウェイによる気道確保
6. 喉頭鏡及びマジール鉗子等による咽頭、声門上部の異物の除去
7. ショックパンツの使用による血圧の保持及び下肢の固定
8. 自動式心マッサージ器の使用による胸骨圧迫心マッサージの施行
9. 特定在宅療法継続中の傷病者の処置の維持



また、同年4月、高度な応急処置を行うための国家資格として**救急救命士法**が制定、8月15日に施行されました。(つづく)

